

市町村名	津島市	窓口	健康推進課
住所	〒496-0863 津島市上之町 1 丁目 60 番地 津島市総合保健福祉センター内 保健センター		
電話	0567-23-1551	FAX	0567-24-4354
E-mail	kenkou@city.tsushima.lg.jp	URL	http://www.city.tsushima.lg.jp
【周産期医療機関への PR コメント】			
母子健康手帳交付			
場所	保健センター		
交付方法	保健師・助産師が個別に相談を受けながら交付		
スタッフ職種	保健師・助産師		
→保健師以外の場合の気 になるケースへの対応			
市町村独自アンケート	なし		
内容・特徴	子育て支援センター・こども家庭センターと連携し、母子手帳交付時に子育て支援センターを案内し、母子保健サービスだけでなく、子育て支援サービスもイメージしやすいように情報提供しています。気になるケースは別室に案内し、個別でゆっくりと話を聞ける環境を整えています。また、状況に合わせ赤ちゃん人形を使い、妊娠・産後のイメージが付きやすいように支援しています。		
こども家庭センター			
☒ 有 ・ 無（設置予定時期）			
名称	津島市こども家庭センター		
場所	津島市上之町 1 丁目 60 番地 総合保健福祉センター 2 階		
スタッフ職種	保育教諭、保健師、教員、公認心理士		
内容・特徴	妊娠期から子育て期まで、妊娠・出産・子育てに関する地域の情報提供をするとともに、安心して妊娠期を過ごすことができるように支援します。また発達や行動、不登校や引きこもり、非行やヤングケアラー等、心配事や困り事についての相談に応じます。		
パパママ教室・両親学級等			
名称	HAPPY マタニティ（妊娠編・育児編）		
時期・回数	年間各 3 回（偶数月の日曜日）		
会場	保健センター		
対象者	妊婦とその夫等、その他必要と認められる者		
スタッフ職種	妊娠編（助産師、管理栄養士、保健師）、育児編（助産師、保健師）		
申込み方法	電話等		
内容・特徴	育児編：赤ちゃんの生活や特徴についてのお話をします。沐浴等の赤ちゃんのお世話の練習や参加者同士の交流を行います。 妊娠編：管理栄養士より妊娠中の食事について、助産師より妊娠中の過ごし方等についてのお話をします。お父さんの妊婦体験や参加者同士の交流会も行います。		
子育て支援に関する事業（多胎児・外国人・転入者対象、MCG 等）			
名称	訪問、相談		

時期・回数	随時		
会場	保健センター等		
対象者	妊婦とその夫等、その他必要と認められる者		
スタッフ職種	保健師等		
申込み方法	電話等		
内容・特徴	妊娠出産等に関する相談		
マタニティサロン・広場等			
名称			
時期・回数			
会場			
対象者			
スタッフ職種			
申込み方法			
内容・特徴			
産前・産後サポート事業／産前・産後ヘルパー			
名称	産前・産後サポート事業（相談）	産前・産後サポート事業（訪問）	産前産後の家事支援
時期・回数	妊娠してから産後 1 年まで 回数制限なし	妊娠してから産後 1 年まで 回数制限なし	妊娠 8 か月以降から出産後生後 2 か月（多胎児にあつては、生後 12 か月）まで 回数制限なし
場所	保健センター	津島市内の家庭等	依頼会員宅
対象者	市内在住の妊産婦、乳児等	妊産婦、乳児	市内に住民票がある 津島市ファミリー・サポート・センター依頼会員で妊娠 8 か月以降の妊婦又は出産後生後 2 か月（多胎児にあつては、生後 12 か月）までの児童を養育する者
スタッフ職種	助産師等	助産師	津島市ファミリー・サポート・センター提供・両方会員
利用方法	電話等で保健センターに申込み	電話等で保健センターに申込み	津島市ファミリー・サポート・センターへ申込み
内容・特徴	助産師等が保健センターで、妊娠・出産・子育てに関する相談をお受けします。お子さんの身体計測もできます。	助産師等がご家庭を訪問し、妊娠・出産・子育てに関する相談をお受けします。津島市内に里帰り中の妊産婦にも訪問します。	家事支援、沐浴など 利用時間：午前 9 時から午後 6 時

産後ケア事業				
名称	津島市産後ケア事業（宿泊型）（通所型）			
会場	委託医療機関			
対象者	市内に住民票がある産後１年頃までの母親とその乳児で、母の体調不良や育児不安等がある方や家族等から支援が受けられない方			
スタッフ職種	委託医療機関の助産師、看護師			
利用方法	保健センターに申し込み、利用許可を受けた方が利用			
内容・特徴	お母さんの体調管理や乳房のケア、赤ちゃんの発育や発達、栄養方法の確認、沐浴や授乳等の育児に関する相談ができます。			
子育て世帯訪問支援事業			養育支援訪問事業 専門的相談支援	
対象者			妊婦、子育て中の保護者	
スタッフ職種			保育教諭、保健師、教員、公認心理士	
里帰り先への訪問			希望や依頼があれば可能	
申込み方法			申込みの必要なし	
内容・特徴			妊娠期から子育て期の継続的な支援を必要とする家庭に対し、保護者と共にサポートプランを作成し、家庭訪問による相談支援を行います。	
	妊娠中の家庭訪問	新生児訪問	未熟児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問
対象者	希望者	希望者	出生 2000 g 未満児の家庭	原則として生後 4 か月を迎えるまでの乳児のいる家庭
時期	希望時	希望時	希望時	概ね 2 か月頃
家族からの 申し込み方法	電話等	電話等	電話、出生連絡票等	申込の必要なし
医療機関からの依頼方法	連絡票等の情報提供を受けて実施	連絡票等の情報提供を受けて実施	連絡票等の情報提供を受けて実施	文書、電話
スタッフ職種	保健師、助産師	保健師、助産師	保健師、助産師	保健師、保育教諭、教員、主任児童委員等
里帰り先への訪問	里帰り先市町村に依頼	里帰り先市町村に依頼	里帰り先市町村に依頼	希望や依頼があれば可能
内容	妊娠出産に関する相談、情報提供等	授乳に関する相談、育児に関する相談、情報提供等	授乳に関する相談、育児に関する相談、医療福祉サービス情報の提供等	育児に関する相談、子育て支援に関する情報提供等
育児相談				
担当部署	幼児保育課			
名称	育児相談・栄養相談			

時期・回数	各 1 回/月					
場所	東地区子育て支援センター					
対象者	来所された親子					
スタッフ職種	保健師、栄養士					
方法	申し込み方法：当日会場にて申込					
内容・特徴	育児相談および身体測定、栄養相談					
電話相談						
担当部署	子育て支援課・幼児保育課					
名称	幼児保育課	こども家庭センター	西地区子育て支援センター	東地区子育て支援センター	共存園保育所	新開こども園
曜日・時間	月～金（祝日・年末年始を除く） 8:30～17:15	月～金（祝日・年末年始を除く） 8:30～17:15	日～土（祝日・年末年始を除く） 9:00～16:00	火～日（祝日・年末年始を除く） 9:00～16:00	月～土（祝日・年末年始を除く） 8:30～17:15 （土曜日は14：00まで）	月～土（祝日・年末年始を除く） 8:30～17:15 （土曜日は14：00まで）
電話番号	0567-24-1111	0567-24-0350	0567-24-0005	0567-24-1201	0567-26-2468	0567-26-3645
対象者	未就学児	18歳未満	未就学児	未就学児	未就学児	未就学児
スタッフ職種	保育士・栄養士・看護師	保育教諭、保健師、教員、公認心理士	保育士	保育士	保育士	保育士
内容・特徴						
離乳食教室・子育て教室等						
名称	離乳食教室(前期)		離乳食教室(後期)		つつぴーるーむ	
方法	集団				集団	
時期・回数	年間8回		年間4回		1クール6回を年5回	
会場	保健センター				東地区子育て支援センター	
対象者	4～7か月頃のお子さんの保護者		9～12 か月頃のお子さんの保護者		1歳6か月以上の就園前のお子さんと保護者	
スタッフ職種	保健師、管理栄養士、歯科衛生士				臨床心理士、作業療法士、保健師、保育士	
申し込み方法	直接窓口、電話等				直接窓口、電話	
内容・特徴	離乳食の進め方、歯のお話等 予約制				スタッフ(臨床心理士・作業療法士・保健師・保育士)と一緒に親子で遊び、子どもに合った育児方法や接し方のアドバイスをする。	

5 歳児健診		
開始予定（令和 8 年度）		
名称		
方法		
時期・回数		
対象		
健診事後教室等		
名称	親子ひろば	
方法	集団	
場所	保健センター	
対象者	幼児健康診査等において、経過観察や指導が必要な幼児とその保護者	
スタッフ職種	臨床心理士、療育指導員、保健師	
内容・特徴	設定遊び、自由遊び、個別相談、臨床心理士との面接	
思春期保健に関する事業		その他事業
名称	思春期事業	
時期・回数	年間、各学校 1 回ずつ	
対象者	小学校(3 年生・5 年生・6 年生) 中学校(1 年生・2 年生)	
スタッフ職種	保健師、管理栄養士、歯科衛生士	
申込み方法	希望調査にて申込み	
内容・特徴	歯科保健(小学校 3 年生向け) 早寝早起き朝ごはん（小学校 5 年生向け） 喫煙防止(小学校 6 年生向け) 命の大切さ(中学校 1 年生向け) 中学生の早寝早起き朝ごはん(中学校 2 年生) クラスごとに実施	